

幼稚園と保育所に対する期待—両親間の差異—

菊池 知美

(お茶の水女子大学人間文化研究科)

菅原 ますみ

(お茶の水女子大学文教育学部)

《目的》

本研究は、年中児(5歳児)の両親が園に対し、菊池(2008)の4つの期待をどの程度抱いているか検討することを目的としている。特に①幼稚園に対する両親間の期待の差異を保育所と比較してその特徴を見出すこと、及び②幼稚園に対する期待において両親間に子どもの性差はあるのかを検討する。

《方法》

対象者 2002年に開始された子どもに良い養育環境プロジェクト(菅原・酒井・松本・伊藤・岡林・内田)の2007年調査の一部で、2002年10月1日から2003年3月31日までに首都圏某市で誕生した年中児(5歳児)に対して行われた。初回調査時にプロジェクトの母集団として登録されたのは643名(男児329名・女児314名)で親の平均年齢は父親が35.63歳(SD=5.06)、母親が33.70歳(SD=4.00)であった。今回は幼稚園児の親611名(父親288名・母親323名)と比較対照として保育所の親149名(父親68名・母親81名)を分析対象とした。

《調査内容》

<両親の幼稚園に対する期待尺度>

菊池(2008)の尺度を利用した。本尺度は“学習に対する期待”(3項目)、“授業態度への期待”(4項目)、“基本的生活習慣への期待”(4項目)、“対外活動積極性への期待”(4項目)の4因子で構成されている。 α 係数はそれぞれ、.88, .91, .91, .88であった。

《結果と考察》

① 幼稚園に対する期待の平均得点<両親間の比較>

幼稚園に対する両親間の期待の差異をより明らかにするために幼稚園・保育所に対する両親の期待について各々t検定を行った(Table1)。その結果、保育所の期待にはすべて両親間に有意差は認められなかったが、幼稚園においては“学習期待”“対外活動積極性への期待”に有意差が認められた。つまり、幼稚園の両親間に特にこれら2つの期待に差異が生じ

る傾向があると思われる。

Table 1 幼稚園に対する期待平均値(SD)

幼稚園	父親	母親	t値	有意確率
	n=288	n=323	df=608	
学習期待	7.91(2.66)	6.57(2.72)	-7.3	p<.001
授業期待	12.26(2.92)	12.25(3.00)	-0.05	n.s
基本期待	13.73(2.66)	13.98(2.45)	1.4	n.s
対外期待	13.44(2.53)	13.94(2.43)	2.89	p<.01

② 幼稚園に対する期待における子どもの性差<両親間の比較>

幼稚園に対する期待について、子どもの性差は両親間に存在するのか、①と同様に幼稚園・保育所の両親の期待について各々t検定を行った(Table2)。その結果、保育所児の両親間においては男児・女児の両者に対し期待の有意差はなかった。しかし、幼稚園児の両親間には男児に“学習への期待”が、女児に“学習への期待”“対外活動積極性への期待”に各々有意差が認められた。このように保育所の両親間と比較して幼稚園の両親は、園に対して子どもの性別を考慮に入れた期待を抱いていると思われる。

Table2 幼稚園に対する両親間の期待性差平均値(SD)

幼稚園	男児	t値	有意確率	
	父親(n=145 母親(n=141	df=283		
学習期待	7.81(2.87)	6.25(2.64)	-5.61	p<.001
授業期待	12.26(2.99)	12.16(2.68)	-0.31	n.s
基本期待	13.93(2.64)	13.99(2.26)	0.24	n.s
対外期待	13.66(2.46)	14.06(2.15)	1.69	n.s

幼稚園	女児	t値	有意確率	
	父親(n=167 母親(n=156	df=321		
学習期待	8.01(2.45)	6.91(2.76)	-4.58	p<.001
授業期待	12.26(2.88)	12.3(3.30)	0.1	n.s
基本期待	13.5(2.67)	13.96(2.65)	1.74	n.s
対外期待	13.2(2.59)	13.81(2.69)	2.33	p<.05

《今後の課題》

今回は年中児(5歳児)の両親を対象としたが、今後は年長児(6歳児)の両親との推移や比較を行っていく予定である。